

『TP オリジナルワイヤー』

製品番号：229-〇〇〇，230-〇〇〇，231-〇〇〇，232-〇〇〇，234-〇〇〇



『TP オリジナルワイヤー』は、極めて高い剛性（硬度）を備えた矯正用ワイヤーです。その反面、急激な屈曲や傷によって破折しやすい特性を持っています。破損を防止し、本来の性能を発揮させるため、お取り扱いには十分ご注意ください。

ベンディング時の注意事項

ベンディングの際は、ワイヤーに過度な応力や傷を与えないよう、以下の点をお守りください。

- ・ **ワイヤーの伸展禁止** プライヤーでワイヤーを強く挟み、しごいてワイヤーを伸ばさないでください。
- ・ **適切な把持** ベンディングには『ライトワイヤープライヤー（100-130P）』を推奨します。ワイヤーを潰したり、無理に引っ張ったりしないよう、軽い力で保持してください。



- ・ **プライヤーのメンテナンス** プライヤーの先端は、常に研磨された滑らかな状態を維持してください。先端にカーバイドチップ（特殊鋼）が埋め込まれ、研磨加工が施されたプライヤーの使用を推奨します。

- ・ **ベンディングの手法** プライヤー自体を回して曲げるのではなく、親指または人差し指でワイヤーを押し当てながら、ゆっくりとベンディングを行ってください。



- ・ **ループ形成時の注意** ループを作る際は、プライヤーの先端（刃先）をわずかに開いた状態で、スクエア（角型）側を使用してください。
- ・ **不要な不可の回避** ベンディング前、および作業途中に、プライヤー先端でワイヤーを強く挟みすぎないように注意してください。
- ・ **マーキングの禁止** ワイヤーに傷をつけてベンディングする位置の印（マーキング）をつけることは、破折の原因となるため絶対におやめください

製品特性について

- ・ **熱処理不要**：本製品はベンディング操作に伴い、硬度が上昇する（加工硬化）特性があるため、熱処理（テンパリング）する必要はありません。
- ・ **再屈曲の禁止**：一度ベンディングした箇所を修正（曲げ戻し）することはできません。金属疲労による破折を招くため、一回での正確なベンディングを推奨します。

注意事項

- ・ 本製品は単回使用の製品です。再利用は、患者さんへの交差汚染のリスクを伴うため、絶対に行わないでください。

